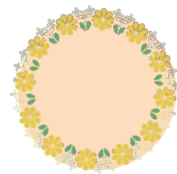


## 私たちが声を届けています 大村音訳点訳「声の会」



12月3日～9日は  
**障害者週間**です

新聞、テレビ、チラシや雑誌、インターネット、メールなど、私たちが目で確認していることは、毎日たくさんあります。

もし、目が見えなかったら…。

視覚に障害のある人への情報提供や、社会参加のために、広報紙などを読み上げ録音し、編集・郵送する活動を、大村音訳点訳「声の会」が行っています。



録音の様子。▶  
フレーズごとに厳しいチェックが入ります。録音と確認を繰り返し、編集・ダビングを1週間ほどで仕上げます。

会長のこえ



声の会会長  
石橋 睦子さん

正しく読むこと  
わかりやすく伝えること

「声の会」は、昭和51年に点訳からスタートし、昭和61年に点訳音訳奉仕「声の会」となりました。

広報おおむらをはじめ、市議会だより、短編小説などを音訳・録音・編集し、郵送しています。

また、年に1回、利用者との交流会で意見交換しています。利用者の声はとても励みになっています。利用者は、現在約30人ですが、もっと多くの人に利用してほしいと思っています。

「声の会」に所属している会員は、読むことが好きだったり、何か人の役に立ちたいと思って、養成講座を受けた人がほとんどです。根気のある作業ですが、みんなで楽しく活動しています。来年の養成講座を受講して、私たちと一緒に活動しませんか？

### 「音訳ボランティア養成講座」では何をするの？

毎年秋ごろに、音訳ボランティア養成講座(全7回)を開催しています。養成講座では、朗読と音訳の違い、読み方の技術、録音・編集の仕方などを学びます。来年度の開催日時は、広報おおむらでお知らせします。



▲視覚障害を体験!

◀発声・滑舌・腹式呼吸を身に付けます。



利用者のこえ

### 大事な情報源

「声の広報」は私にとつてなくてはならないもの。パソコンで読み上げもできますが、やはり生の声は違いますね。頭にすつと入ってきます。

視覚障害者の全員が点字をできるわけではありません。近年、中途失明者が増えている、声のボランティアはますます重要になります。「声の会」の皆さんには本当に感謝しています。(市視覚障害者協会 松尾光敏会長)

「声の会」は会員48人でがんばっています!



### ご利用ください

「広報おおむら」「市議会だより」「社協だより」などの録音図書(CD)を年23回お届けします。

対象 視覚障害者(身体障害者手帳を持っている人)  
費用 無料  
申込先 障害福祉課 ☎207306

お気軽にご相談ください

## 大村市 相談員のご紹介

### 身体障害者相談員

田中 弘仁(下肢)  
佐藤 博昭(下肢)  
西村 真弓(下肢)  
山口 信幸(下肢)  
松尾 和子(聴覚)  
満野 泰守(内部)  
松尾 光敏(視覚)

### 知的障害者相談員

上野 佐千子  
原口 健一

### 精神障害者相談員

山口 敏明  
片岡 史和

#### 受付時間

午前9時～午後8時

※受付電話は、相談員の自宅や  
個人の携帯番号ですので、時  
間内の相談にご協力ください。

## まちの身近な相談役 障害者相談員

市では、障害がある人や、障害福祉に長年関わっている11人に、相談員をお願いしています。障害相談員は、昭和58年から設置され、障害者やその家族の心の支えになっています。平成25年度は659件の相談がありました。主に電話での相談を受けますが、相談会も実施しています。



### 共に考えよう

身体に障害がある場合、知られ  
たくない人も多いと思います。障害  
のある者同士で話せることもあるは  
ず。私たちは仲間です。



田中 相談員  
(大村市身体障害者  
団体連合会会長)

### 一人で悩まずに

妻が病気になったとき、どうしてい  
いかわからず、広報で見かけた相  
談会に参加した経験が私にもありま  
す。一人で悩まず、気軽に相談して  
ください。



山口 相談員  
(精神障害者家族会  
あやめ会会長)

### 障害のある人に対する差別でお悩みなら…

障害のある人に対する差別に関する相談(特定相談)は、市の  
相談員だけではなく、県内各地の相談員や「広域専門相談員」も  
応じています。

**広域専門相談員** 平野 泰夫(ひらの やすお)相談員  
新原 渚(しんばら なぎさ)相談員

**配置場所** 県庁

**受付時間** 平日、午前9時～午後5時

**相談専門連絡先** ☎095(895)2450 FAX095(823)5082  
✉s04100@pref.nagasaki.lg.jp

## 相談会のお知らせ

障害の区別は問いません。秘密は  
厳守します。お気軽にお越しください。

**とき** 平成27年3月14日(土)

午前10時～正午

**ところ** 総合福祉センター  
(予約不要)

■障害福祉課 ②7306

## OPEN

～音楽でもっとつながる～

### 出演者

穴澤 雄介(視覚障害者バイオリニスト)



『人の夢を叶えるこ  
と、それが自分の夢』  
千葉県出身。5歳か  
らバイオリンを始め  
る。自作曲などによる年間150本以上のライ  
ブ演奏、スタジオレコーディングや講演会活  
動も勢力的に行っている。

野田 正純(ジャズオルガニスト・ピアニスト)



佐世保市出身。ハモンド  
オルガン、ピアノ、キーボー  
ド奏者で、自ら作・編曲を  
手掛けるなどジャンルを問  
わない「何でも屋」演奏  
家。首都圏中心のライブ  
活動やホスピスでの音楽療法も行っている。

カツルミ(本市出身シンガーソングライター)



大村市出身。長崎  
の風景や愛娘のこ  
とを歌った楽曲を手掛  
けるなど、地元“おお  
むら”を愛するママ  
ミュージシャンとして、  
現在東京を拠点に活動中。